

# 研究者によるeSciDoc実践 — 物理化学分野

藤森裕基(日本大学文理学部)

独立行政法人 物質・材料研究機構 × FIZ Karlsruhe 共催フォーラム  
2009年11月11日(水)第11回図書館総合展 展示ホール内会場  
パシフィコ横浜展示ホールB(横浜みなとみらい)

# 本日の概要

- はじめに
  - 自己紹介と日本大学の現状
- 機関リポジトリ
  - ー物理化学研究者が求めているもの
- eSciDocに期待すること・できること
- さいごに

# はじめに — 自己紹介もかねて

- 日本大学
  - 日本で最も大きい私立大学の一つ
  - 14学部それぞれが独自のキャンパスを持ち、それぞれに図書館が存在する
- NIMS × FIZ Karlsruhe 共催フォーラム
  - なぜ、日本大学の教員が発表をするのか？

# 日本大学における機関リポジトリ

- 最近「**機関(学術)リポジトリ**」という言葉  
を聞くようになった
- しかし日本大学内では「機関リポジトリ」  
という言葉はほとんど聞かない

なぜなら...

# 日本における機関リポジトリ

## ● 国立情報学研究所 (Nii) による取り組み

- 平成16年度：機関リポジトリ構築ソフトウェア実装実験プロジェクト
- 平成17年度：機関リポジトリの構築・運用に関する実績及び全学的な計画の有無等の調査に基づき19機関に委託
- 平成18～19年度：機関リポジトリの全国的展開(70機関)
- 平成20～21年度：委託機関68大学、プロジェクト21件を採択
- 平成21年度：上記委託機関を追加募集

これらのプロジェクトに日本大学は参加しなかった



日本大学には「機関リポジトリ」が存在しない！

# 機関リポジトリの構築

- **機関リポジトリは構築しなければならない！**
  - 平成21年度より科学研究補助金の成果をインターネット上で公開することが決まった。
  - 日本大学が持つ豊富な研究学術資源(研究紀要、学術論文、博士論文、科研費・COE・私学高度化推進事業・日本大学学術研究戦略プロジェクト等の報告書等)を埋もれさせておくのはもったいない。
  - 朝日新聞社の大学ランキングで「機関リポジトリ」の項目が追加される。

## 機関リポジトリの構築にあたって

- 日本大学総合学術情報センター『未来学術情報プロジェクト』(リーダー:宮本明雄)において、機関リポジトリの調査・研究を開始した。

その結果…

- 独立行政法人物質・材料研究機構が推し進めている『eSciDoc/Fedora実践プロジェクト』に参加することになった。

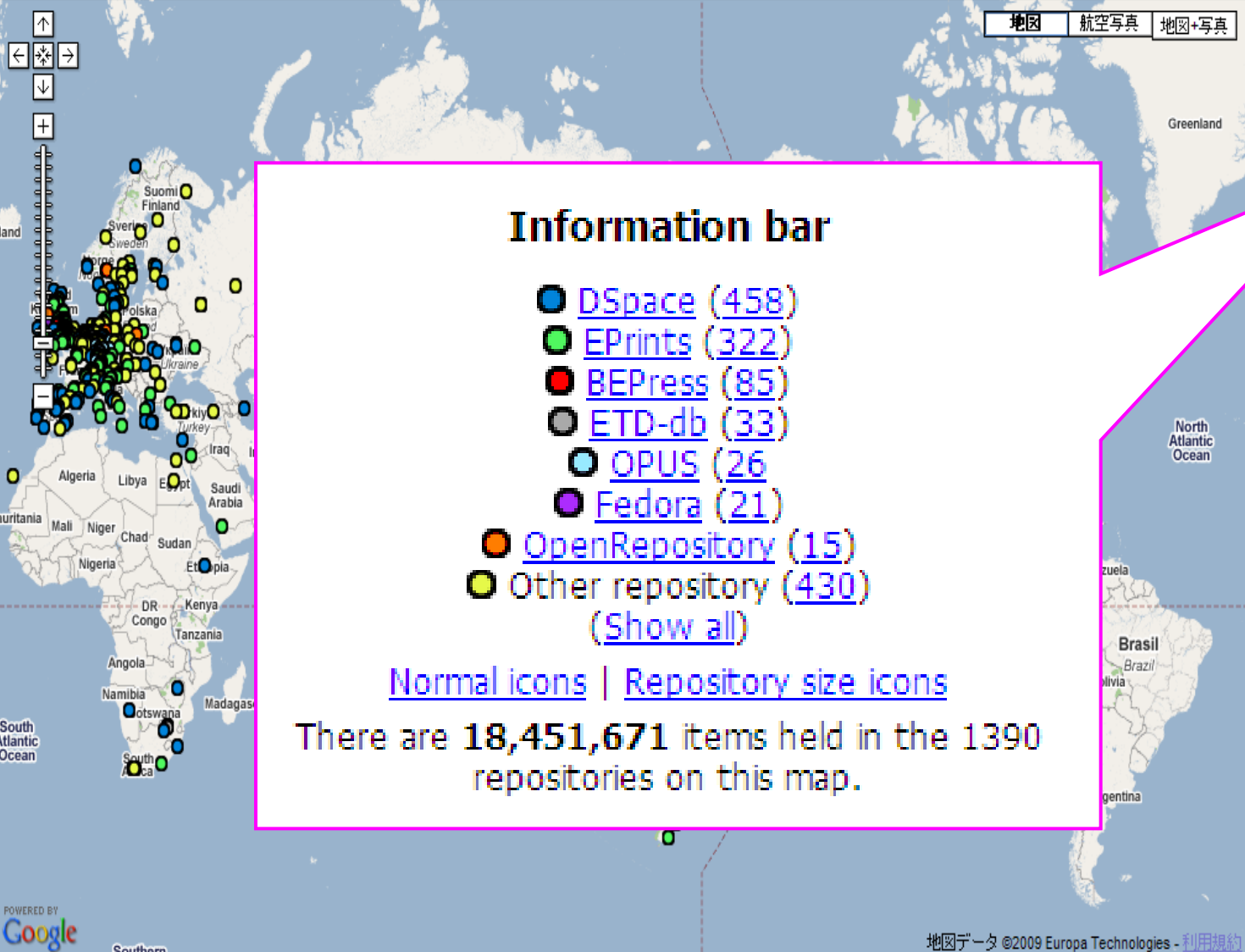
# —物理化学者の意見

なぜ、eSciDoc/Fedoraを選んだのか？



Hide information bar

Platform: All (1195) Country: All (1195) Registered between January 1990 and March 2009 filter results show all



### Information bar

- [DSpace \(458\)](#)
- [EPrints \(322\)](#)
- [BEPress \(85\)](#)
- [ETD-db \(33\)](#)
- [OPUS \(26\)](#)
- [Fedora \(21\)](#)
- [OpenRepository \(15\)](#)
- [Other repository \(430\)](#)

[\(Show all\)](#)

[Normal icons](#) | [Repository size icons](#)

There are **18,451,671** items held in the 1390 repositories on this map.

### Information bar

- [DSpace \(458\)](#)
  - [EPrints \(322\)](#)
  - [BEPress \(85\)](#)
  - [ETD-db \(33\)](#)
  - [OPUS \(26\)](#)
  - [Fedora \(21\)](#)
  - [OpenRepository \(15\)](#)
  - [Other repository \(430\)](#)
- [\(Show all\)](#)

[Normal icons](#) | [Repository size icons](#)

There are **18,451,671** items held in the 1390 repositories on this map.

Download a map for [Google Earth](#):  
>> [Google Earth map](#) <<

Data provided by: [ROAR](#) & [OpenDOAR](#)

Copyright 2009 [Stuart Lewis](#).



- [About the maps](#) -  
 - [Read the Repository map mashup blog](#) -  
 - [Incorrect or missing repository location?](#) -  
 Data last harvested: 20-Feb-2009 11:01

# 機関リポジリとは何か

## 機関リポジリとは

- 大学における研究学術の成果を**電子的形態で集積し保存・公開**するためのデジタルアーカイブシステム

研究成果の**公開**:

DSpace, Fedora等, どれでもOK!

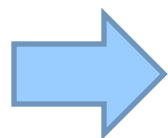
# 実験データ・研究成果の保存

研究室では

- サーバ上に実験データ等を保存。学生間でデータ共有。

研究プロジェクトにおける共同研究者間でも実験データ・研究成果を**共有**したい！

ただし一般公開はしたくない...



**eSciDoc/Fedora!**

# eSciDoc (http://escidoc.jp)

[ログイン](#)[連絡先](#)[ポリシー/免責事項](#)[ヘルプ](#)

日本語



検索

[詳細検索](#) [組織一覧から探す](#) 全文含む[ホーム](#) [一時保存 \(0\)](#)

## PubMan 5.0.9 - eSciDoc文献管理ソリューション

PubManは研究成果文献の管理とデジタル保存および発信に関し、**科学者**および**研究機関**を支援するソリューションとして開発されました。

PubManソリューションはあらゆる**学術分野**に対応し、対象となる研究者、図書館員、技術者を支援します。研究機関における方針、文化、ワークフローに対応するため、ソリューション機能全体にわたる**カスタマイズ**と**オプション設定**が考慮されています。

[詳細は CoLab上の説明をご覧ください | サポート](#)

## コレクション

現在、以下のコレクションが提供されています:

- 構造制御および電子状態制御に基づく新物質の開発
- 病原体抑制遺伝子の解明と感染症の制御
- 西洋美術史コレクション

## 文献検索

Go

ホーム

# ホーム

## 新着アイテム一覧

### Unmutated Immunoglobulin M Can Protect Mice

by Honjo, Tasuku - 1 時間前

Unmutated Immunoglobulin M Can Protect Mice from Death by Influenza Virus Infection

**発表文献, データ等, 研究者本人が容易に登録可能**

**研究者本人が公開・非公開を決定**

## PubMan Blog Tag Cloud

by nek - 2009年10月14日

## PubMan Bug Fix R5

\*資料種別

書籍

\*タイトル

大学基礎・専門課程の化学実験マニュアル



示: 基本情報

Publication Manager -- 大学基礎・専門課程の化学実験マニュアル.png

\*内容種別

全文テキスト(全般)

ファイル属性

\*名前

Publication Manager -- 大学基礎・専門課程の化学実験マニュアル.png

閲覧制限

制限付き

公開

非公開

制限付き

公開

im

登録時にファイルの閲覧制限を「制限付き」にして公開する

著作権

著作権情報

ライセンス

日付

CCライセンスを選択

示: ファイル

検索   全文含む

ファイルを共有したいユーザーグループを選択する

大学基礎・専門課程の化学実験



ファイル共有

以下のグループに閲覧を許可する:

以下のグループに閲覧を許可する:

キャンセル

- Test Group with User
- Test Group with OrgUnit
- Test Group with Group
- User group - Demo Society
- User group - Demo Department 1
- User group - Demo Department 2
- User group - Max Planck Society
- User group - External Organizations
- User group - Max Planck Digital Library
- User group - MPI for Evolutionary Anthropology
- User group - Demo Institute
- User group - MPI for Intellectual Property, Competition and Tax Law
- User group - Intellectual Property and Competition Law
- User group - Accounting and Tax
- User group - Public Economics

## さいごに

- eSciDocは研究成果だけでなく、研究途中の実験データ等を保存し、グループ内に公開(共有)する機能(制限付き公開)を持つため、一研究者から見ると、非常に魅力的である。
- 今後のeSciDocの発展・進化、DSpaceとFedoraの相互協力にも期待しています。

# 謝辞

- eSciDocの実践にあたりご協力いただきました独立行政法人物質・材料研究機構科学情報室の谷藤幹子様，高久雅生様，大塚真吾様にお礼申し上げます。